



■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

〔使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)〕

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島二葉の里3丁目新築工事 立体駐車場棟	階数	地上4F
建設地	広島県広島市東区二葉の里3丁目3-4	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	0 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年11月 予定	評価の実施日	2023年10月2日
敷地面積	10,676 m ²	作成者	北川鉄工所
建築面積	1,859 m ²	確認日	2023年11月7日
延床面積	7,450 m ²	確認者	
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	
BEE = 1.3 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★ 			
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)		2-4 中項目の評価(バーチャート)	
2-4 中項目の評価(バーチャート)		2-4 中項目の評価(バーチャート)	
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 		Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.9 	
Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 3.8 		LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 0.0 	
LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.7 		LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.6 	
3 広島市の重点項目		重点項目の総平均スコア= #####	
「地球温暖化対策」の推進 スコア= #####		「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 3.0	
設計の計画上特段に配慮した事項 /// LGS使用している。/		設計の計画上特段に配慮した事項 / 適切な駐車・駐輪スペースの計画。	
		「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.2	
		設計の計画上特段に配慮した事項 外壁仕上げ材:ALC->50年 給水VP(B)、冷媒管(C)、排水VP(B)、Eは不使用。/	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される